

ダンボールで楽しむ～遊び場の共有～ R5.9.13

ダンボールを保育室で広げるとワクワクする子ども達。その時、その場で遊びが広がっていったり数日同じ遊びを続ける姿も見られていました。ダンボールをくり抜いたり倒れないように箱をつけて仕切りを作ると子ども達の秘密基地がすぐに出来上がります。お家のようにしたり迷路を作ったりそれぞれの遊びを壊さないように楽しんでいました。

一つの遊び場には実は4つの遊びが入っています。



お互いの遊びから刺激をもらい、場の共有を通して他者の気持ちに触れたり考えてトラブルが減り楽しめる姿も増えてきました。😊



ここでくつめいではいってね

どうはいれば
いいの？



始めは「どうやってご飯食べるの？」と気にしていた子ども達。片づけたり寄せると場所ができることも分かれると自分たちで片づけられるようになりました。遊びの中から感じ、学び、考えることを自然に行っている子ども達。楽しみながら経験を積み重ねられるように一緒に遊んでいきたいとします。